2024　阿達君の日記　10月号

９月になりました。朝晩すっかり涼しくなり、最近は布団をかけるような夜の気温です。魚沼の田んぼも稲刈りが終わりそうです。景色としては刈り取られた後の田んぼは寂しい光景になります。農家の方、田んぼさんお疲れさまでした。今年は夏頃から米不足となり、魚沼のスーパーも米が並ばなくなっていました。稲刈りを早めにはじめて、おかげで新米が早く食べれました。やっぱり新米は「見た目も味も、う米」です。お米はいい出来ですよ。

やまびこ荘も毎年恒例の稲刈り体験を行いました。２回開催でしたが、どちらも満員御礼です。ただお天気は都合よくいきませんね、１回目はものすごい暑い日で、３８度というカンカン照りでした。水分のジャグがどんどん空になり、４回追加ジャグをするほどでした。２回目は逆に結構な雨降りで、足元はぬかるは、泥だらけになるはで大変でした。両日とも本当にご苦労様でした。

余談ですが、お米の穂が倒れることが、収穫前はよくあります。倒れた稲は、手狩りも大変ですし、コンバインも刈っていくことができません。ですがそれは「お米をたくさん実らせているから」という農家の方の説明に深く共感しました。もちろん風や雨のせいもありますが、説明としては「いっぱい実っているからだよ」のほうが、良いと感じませんか。

田植えから稲刈り

バトンパス

みんなありがとう